ハ入しこと成事なりおもふハ軍中ニおゐて長袖入用乃
事多し但又戦也の時ハ儒者医者なと也出家遁
者の心に用ゆる所ハ謀略の奥ぎやくと知り俗人の心と
付ぬ事あると見へたる所なり何の為なり也学問ある者
とも入用なる事なり軍中に神道なとの者
も事あれとも俗人として智恵ある故なりと知へし
其上大将の心得にて也にと思ひて其事を用に立廻き
為に召連る事なれハ親兵家丁臣名目にて事
深き事なり

味方原信玄陣取之事

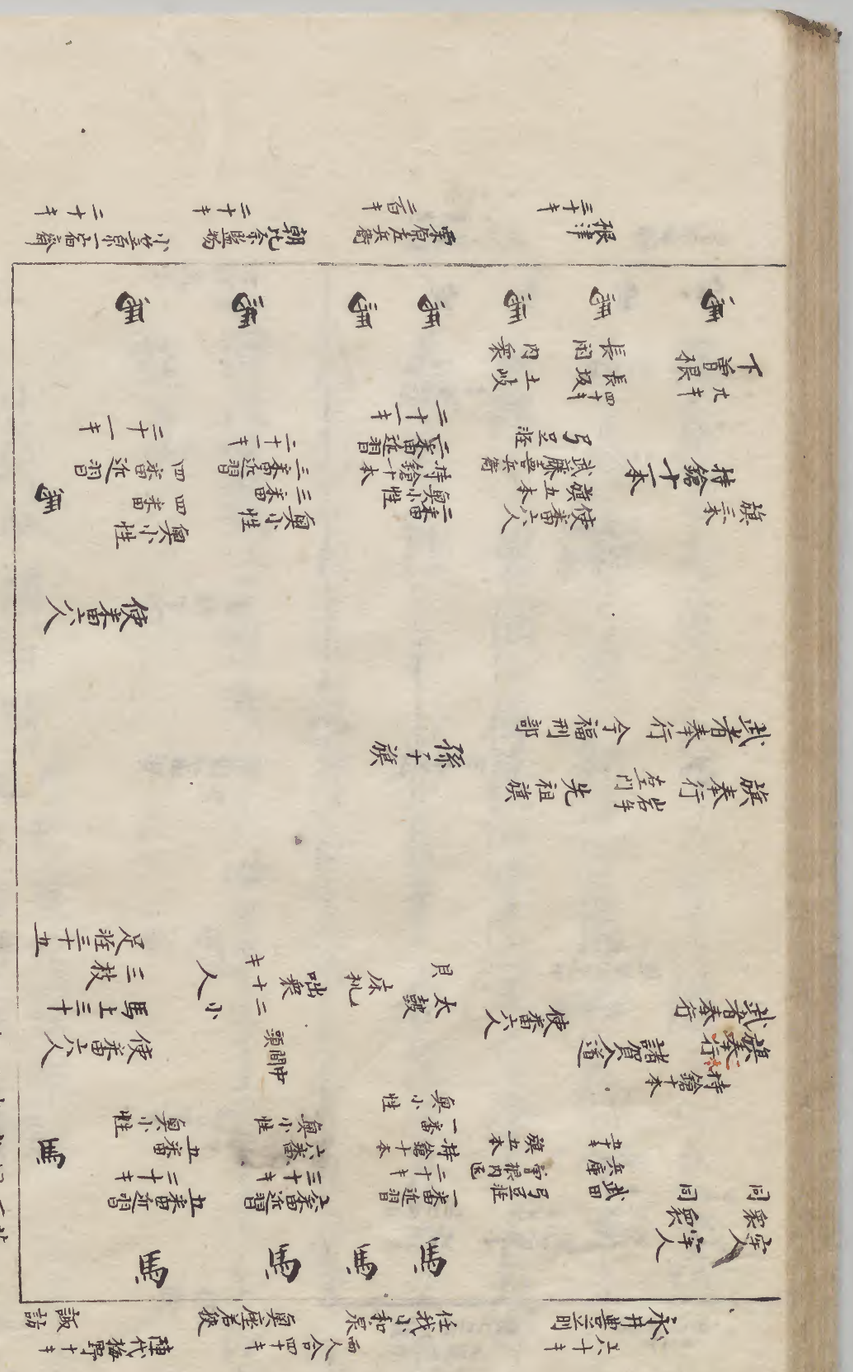
信玄味方ヶ原の備立の事山縣も信玄古人々に接なる
名将なり世人感服の為に記とも云ひ大きなる誤なり
也信玄を勝たる名将なりとても想ひしに何れの名
将にも得手不得手あるものなり故合戦備の仕様にも
よくせぬ事ある故にされと五徳の良法法ハ変して
なれ共なり此図を見れは先手一番二番とまに七備
にし小隊なり十に備なり帰小ハ何もなし後のなれ
かきぬ成備立なり足信玄のよくせぬ所なり
川中嶋の時も先手十に備とてさらに謙信に

諸事と打破られたる事備立の先にはしらぬと云へ
りしに思しらく和流の備立は戦を主として守な
に疎し異国の陣法は守る事を第一と教たり異国
にても戦をもとすな事合戦の者なりされども
戦にひかれたるは必守なにうとくなる事なゆへ
陣法の教と云に成りしは必守る事をもとすな事と
教たり

小荷駄備百騎 井利陣代細野加賀采倉丹後百騎

小荷駄備百騎 美利

馬場 百五十キ
真田 二百キ
内藤 二百キ
高坂 三百五十キ
小幡上総 五百キ
小山田弥三郎 二百キ
山 七百キ
小畑三河 五十キ
小宮山丹後 八十キ
今福 右衛門 六十キ
大人衆 五十キ
安中左近
馬
小畑 百五十キ
小畑 百五十キ
跡部大炊 二百キ
穴山梅雪 二百キ
武田右衛佐 百キ
曲八厩 百キ
土屋右門 百キ
勝頼 二百キ
小畑 百五十キ
小畑 百五十キ
浅利衆 五十キ
浅利衆 五十キ
浦野 桐木
岡部丹後
小山田 十十キ
大人衆
笠井肥後
旗奉行
西宮十兵衛
旗奉行
大人衆
旗奉組左七備
原隼人 百二十キ
駒井右京
小山田備中 七十キ
保科弾正 九十キ



寶永七年十一月十日

琉球人来朝御饗之記

無筋之御饗

一 時服 二十 銀 音枝

一 時服 五 銀馬代 鴻津筑後

一 同 三 同 鴻津將監

琉球書輯

謹裁尺牘呈上閣下恭聞

貴國

松平薩摩守